

## 訪問学級教育目標（肢体不自由部門）

- ・健康状態の維持向上と、身体の変形・拘縮の進行軽減を図る。
- ・学習活動を通して、自分の気持ちを表情・動作・発声・ことばで表現できる力を養う。
- ・各教科の学習に意欲をもって取り組み、自ら考え行動する力を養う。
- ・様々な経験を通して、豊かに感じる心を育てる。
- ・周りとの関わりを通して、生きていく力を育てる。